

FlukeView Forms

文書作成ソフトウェア

45 メーターの接続

45 メーターを PC に接続して *FlukeView Forms* 文書作成ソフトウェアを使用するには、45 を PC に接続するための Fluke モデル RS43 シリアル・インターフェース・ケーブル (Fluke 部品番号 946470、*FlukeView Forms* モデル FVF-SC3 に同梱されているかまたは Fluke から直接購入) または他社製の NULL モデル・ケーブルが必要です (NULL モデム・ケーブルはコンピューターとコンピューターを接続するシリアル・ケーブルとして参照されることがあります)。

45 のマルチメーターにオプションの IEEE-488.2 インターフェースが付属している場合は、IEEE インターフェースではなくシリアル インターフェースを使って通信するように設定しなければなりません。この設定方法について詳しくは、Fluke 45 のユーザーズ マニュアルを参照してください。

FlukeView Forms と通信するように Fluke 45 をセットアップするには、次の値を使って通信設定を構成してください。

- ボー レートは [9600]
- パリティは [なし]
- エコーは [オフ]
- [RS-232 プリントのみ] モードは [使用不可]

Fluke 45 の通信を設定するには、*Fluke 45 ユーザーズ マニュアル*の第 5 節を参照するか、次の手順に従ってください。

1. **[2ND]** および **[RATE]** キーを押して、通信のセットアップ モードに移行します。画面に {ボー レート} 「bAud」が表示されます。
2. 9600 のボー レートが表示されるまで灰色の「上方向矢印」キーを押します。**[AUTO]** を押して値を受け入れて操作を続行します。
3. 画面には、{パリティ} 「PAR」が表示されているはずです。パリティが「なし」になるまで灰色の「上方向矢印」キーを押します。**[AUTO]** を押して値を受け入れ、操作を続行します。
4. 画面には、{エコー モード} 「Echo」が表示されているはずです。エコー モードが「OFF」になるまで灰色の「上方向矢印」キーまたは「下方向矢印」キーを押します。**[AUTO]** を押して値を受け入れ、操作を完了します。
5. **[2ND]** および **[MN MX]** キーを押して、「RS-232 プリントのみ」モードに移行します。画面に {レート} 「Print」が表示されます。
6. 0 (使用不可) のレートが表示されるまで灰色の「下方向矢印」キーを押します。**[AUTO]** を押して値を受け入れてセットアップを完了します。

Fluke 45 の設定が完了したら、次の手順に従います。

1. シリアル インターフェース ケーブルを使って Fluke 45 を PC のシリアル ポートに接続します。
2. *FlukeView Forms* 文書化ソフトウェアを開きます。
3. 現在のシリアル (COM) ポートの設定は *FlukeView Forms* ウィンドウの右下に表示されます。COM ポートの設定を変更するにはポートをダブルクリックします。
4. メーターから PC にデータを転送するには、オンラインの「ユーザーズ・マニュアル」に記載されている手順に従ってください。